

平成 27 年度 第 2 回南城市地域交通会議 議事要旨

日時：平成 27 年 11 月 4 日(水) 14:00～16:00

場所：南城市役所 2F 玉城農村改善センター ホール

< 出席者 >

団体名等	氏名	備考
南城市	座波 一	会長
琉球大学工学部環境建設工学科	神谷 大介	副会長
沖縄総合事務局 運輸部 企画室	成田 佳奈子	
沖縄総合事務局 運輸部 陸上交通課	古堅 宗安	
沖縄県 企画部 交通政策課	下地 正人	代理
沖縄総合事務局 南部国道事務所	當山 全浩	
沖縄県 (南部土木事務所)	當山 全浩	代理
一般社団法人 沖縄県バス協会	和宇慶 務	
与那原警察署	當間 淳史	
一般社団法人 沖縄県バス協会	慶田 佳春	
一般社団法人 沖縄県ハイヤー・タクシー協会	津波古 修	
私鉄沖縄県労働組合連合会	喜屋武 悟	
沖縄バス株式会社	大城 勇人	
株式会社琉球バス交通	大城 幸和	
東陽バス株式会社	普久原 朝啓	
南城市民生委員児童委員連絡協議会	金城 貞雄	代理
南城市区長会	渡慶次 昇	
南城市商工会	津波古 孝弥	
南城市観光協会	大城 繁	代理

＜ 議 事 要 旨 ＞

1.平成 27 年度上半期の実証運行の評価と今後の対応について

発言者	発言
成田委員	利用の少ない曜日や時間帯の運行の削減はする必要がある。国からの補助も厳しくなっており、南城市が自力で運行できるように、効率化をすすめて欲しい。
事務局	<p>持続できる地域公共交通を第一として考えている。将来的には、南城市内で運行主体となれる組織づくりが出来れば良いと考えている。南城市主体で運行できるようにする。</p> <p>また、デマンドを運行することによる地域への経済的な波及効果を大きくしていくことも考えている。</p>
慶田委員	平成 23 年度の南城市の公共交通負担額は、241 万円/月だが、ここに記載されている公共交通は既に廃止され、現在は、「おでかけなんじい」のみの 260 万円/月で済んでいるのか。
事務局	現在も庁舎間巡回バス等の公共交通は運行している。庁舎間巡回バスは将来的には、「おでかけなんじい」に吸収できないかと検討している。
神谷副委員長	<p>1 点目、向陽高校も電話予約なのか。電話予約であれば高校生の携帯電話の使用は問題ないか。</p> <p>2 点目、回数券導入時の利用回数は、現在使っている人の利用回数の増加を見込んでいるのか、または、現在使っていない人が使うようになるという計算なのか。前者であれば、もともと外出回数が多い方は、外出頻度が増えていないという結果になっているため、留意が必要である。</p> <p>3 点目、減便は考えられるが、試験的に運行をやめることは、有償化から 1 年程度では、まだ早いと考える。</p> <p>4 点目、市外の大里入口バス停までの運行については、そこからバス会社へボタンタッチできるので、可能な限り実施していただきたい。</p> <p>最後に、病院では待ち時間が長いので、待合室などで広報を行うと効果的だと思われる。</p>
事務局	<p>1 点目、向陽高校は、授業中以外であれば携帯の使用可能なので、電話予約で検討している。</p> <p>2 点目、回数券導入時の利用回数の予測は、現在利用されている方の意向をもとに行っている。現在の利用状況を見て、もう少し丁寧にデータを整理する。</p> <p>3 点目の車両の削減や運行の中止、4 点目の大里入口までの運行については、来年度からの実施に向け、これから検討を行っていきたい。</p>

発言者	発言
古堅委員	向陽高校や大里入口などの市外への運行は、関係市町村との調整や合意を経て検討して欲しい。
事務局	向陽高校までの運行については、事前に八重瀬町に説明しており、本日もご出席いただいている。
喜屋武委員	市外まで運行すると、路線バスに影響は出てこないか。
事務局	市外への運行は、病院は路線バスに乗り継いでアクセスできることから、大里入口バス停までの運行を考えている。現在、大里地区から那覇への路線バスでのアクセスは不便であり、与那原町の「大里入口」バス停が利用できるようになると、大里の方は便利になる。南城市から市外の路線バスへのアクセスを高めることで、バス会社と連携を図りたいと考えている。

2.平成 27 年度後半の運行計画(案)について

発言者	発言
事務局	運行エリアに八重瀬町の向陽高校までを追加したい。本日は、八重瀬町の担当の方にも同席いただいている。
慶田委委員	高校生の足を確保するのは反対ではないが、バス会社と調整はしているのか。
事務局	事前調整は行っていない。変更申請する前にバス事業者への説明を予定している。
金城委員代理	向陽高校までの運行は、他のおでかけなんじい利用者に影響はないか。
事務局	高校生の下校時間は、「おでかけなんじい」の利用者が少ない 18 時台が多く、予約時間を考えると実際には 19 時台の利用が多いと考えられることから、現時点では一般の利用者への影響はあまりないと考えている。
会長	運行計画に、市を越えた向陽高校までを追加ということによろしいですか。
全委員	はい。
古堅委員	バス事業者も合意と言うことでよいか。
大城委員 (琉球バス)	了解しました。
委員長	変更案で、今年度後半の運行を行う。